

ルカ 23 章 28 節、ヨハ 21 章 15~18 節 イエスは三度目もペテロに、「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛していますか」と言われた。ペテロは、イエスが三度目「あなたはわたしを愛していますか」と言われたので、心を痛めてイエスに言った。「主よ、あなたはすべてをご存じです。あなたは、私があなたを愛していることを知っておられます。」イエスは彼に言われた。「わたしの羊を飼いなさい。(ヨハ 21:17)

Remnant は何を持っているかが重要です。知っているのではなく、持っているときに証人になるからです。使徒 3 章 6 節でペテロは「私にあるものをあげよう」と言いました。Remnant が持つことは何でしょうか。

1 つ目、最も至急なことがあります。祈りによって三位一体の神様が私の中にやぐらになる新しいプラットフォームを作りましょう。そして、ほかの人を生かす光を照らす新しい見張り台を作りましょう。神様と通じて、全世界と通じるアンテナを作りましょう。2 つ目、最も必要なことです。Remnant は読書しながら、みことばで答えを見つけ出しましょう。偉人と指導者に関する本を読んで、キリストで答えを出しましょう。金土日時代を通して集めましょう。礼拝を通して、みことば、いのち、祈り、伝道の流れに乗りましょう。すると、ただ、唯一性、再創造の答えを受けます。3 つ目、最も重要なことです。神様は Remnant に、天から与えられる力と 5 つの力（霊力、知力、体力、経済力、人材力）空前絶後の答えを与えてくださいます。

Remnant はどんな問題があっても、揺れたり、だまされたりする理由がありません。毎日毎日、祈りによって神様が与えられる力と答えと道を求めましょう。

神様、正確な未来を持っている Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ロマ 8 章 1~11 節 なぜなら、キリスト・イエスにあるいのちの御霊の律法が、罪と死の律法からあなたを解放したからです。(2)

Remnant は神様が与えてくださる人生の答えを受けましょう。そのためには、必ず神様を離れた創世記 3、6、11 章から抜け出さなければなりません。しかし、それは私たちの力では不可能です。それゆえ、絶対可能な唯一の道、キリストを与えてくださいました。キリストによって三つのことを変えることができます。

1 つ目、*本籍を変えることができます。本籍は、人が霊的に属しているところです。すべての人は、神様を離れた罪と霊的死によって肉體だけが残る律法に属しています。キリストによってだけ、いのちの御霊の律法に入ることができます。Remnant 7 人も本籍が変わっていたので現場が生かされるのを見ました。2 つ目、運命を変えることができます。Remnant 7 人の親は、子どもに正確な契約を植えました。Remnant 7 人を通して、現場の運命が変わりました。3 つ目、生活を変えることができます。三位一体の神様が私の中にやぐらとなり、私の人生と世界福音化の旅を導いてくださるようにと祈りましょう。この祈りの中で、Remnant のすべての生活を神様が変えてくださいます。

すべての人は神様を離れた罪と霊的死の中から抜け出すことができません。Remnant がこの事実を知って、キリストの契約を握るなら、神様がすべての人を生かす証人として立ててくださるでしょう。

*本籍：霊的にその人が属する所がどこかということです。

神様、キリストの正確な契約を握りますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ローマ 8 章 31~39 節 高いところにあるものも、深いところにあるものも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(39)

これからますます、わざわいはもっと深刻になります。このわざわいは、神様を離れた創世記3、6、11章から始まりました。そのときから始めて、今も全世界に偶像を通してわざわいが起きています。このようなとき、Remnant がすることがあります。

1つ目、始まりを正確にしましょう。使徒13、16、19章で、パウロは行く所ごとに神様に祈って、完ぺきな聖霊の導きを受けました。門がふさがったときも、落ち込んだり、あせって動いたりせずに、ターニングポイントを見つけ出しました。そして、行く所ごとにマルコの屋上の部屋で起こった聖霊の働きをそのまま味わって、人々を癒やして、次世代を生かしました。2つ目、ミッションを正確にしましょう。三位一体の神様が私の中にやぐらになり、私たちの人生と世界福音化の旅を導いておられます。このことに対する確信を持って祈りましょう。3つ目、答えを正確にしましょう。Remnant は正確なミッションを握って、朝、昼、夜に集中しましょう。すると、人々が訪ねて来るようになって、その人々に答えをあげることができるようになります。また、問題があれば答えを見つけて、葛藤が生じたら更新して、危機が来たら機会にするようになります。

Remnant は、神様から受けた愛を、わざわいにある現場に伝える伝道弟子になるようにと祈りましょう。

神様、わざわいにある現場に、キリストの愛を伝える伝道弟子になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Ⅱ テモ 3 章 16~17 節 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。神の人がすべての良い働きにふさわしく、十分に整えられた者となるためです。

神様のみことばの鍵は、私たちを救おうとされる神様の道しるべです。この道しるべは、キリストです。Remnant がキリストを知って、祈りで味わうとき、働きが起これば始めます。このキリストとは、どんな方なのでしょうか。

1つ目に、キリストはサタンを滅ぼされた王です。聖書には、処女が身ごもって男の子を生む、その子がサタンのわざを打ち破って私たちを救うイエス・キリストだと記録されています。この契約が成就しました。ですから、キリストの前ではサタンはぶるぶる震えます。2つ目、イエス・キリストの御名を信じる者に神の子ともなる権威が与えられると聖書に約束してくださいました。神の子ともになれば、子どもの身分とイエス・キリストの御名の権威が与えられます。3つ目、キリストによって神の国が実現されます。今、世の中は神様を離れてサタンに完全に掌握されています。この世の中に神様に会う唯一の道であるキリストを伝えましょう。キリストの前では、サタンがひざまずいて逃げます。

Remnant は朝に目を覚ませば、個人と現場、国、時代のために祈りましょう。すべての人を救おうとされる神様の道しるべに、ずっとついて行きましょう。ある日、Remnant に神様の道しるべが刻印されるでしょう。

神様、正確な道しるべを知って、祈りで味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

せいしょ れい せかい ちゆうしん きろく
聖書は霊の世界を中心に記録されている

ヘブ11章1~6節 さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。昔の人たちは、この信仰によって称賛されました。(1-2)

聖書は目に見えない霊の世界を中心に記録されています。しかし、サタンは神のかたちとして創造された人間が霊の世界を見ることができないようにだましています。目に見える肉の世界だけ分かるようにさせて、ネフィリム運動をおこなっています。Remnant が霊の世界を分かなければどうなるのでしょうか。

1つ目、イスラエルようになります。イスラエルの人々は、賢かったのですが、霊的世界を全く知りませんでした。そして、原罪も知りませんでした。サタンとは、御使いが神のようになろうとして墮落した存在です。神様の人がサタンの嘘にだまされ、神のようになろうとして、神様に不従順になり神様を離れたのが原罪です。この事実を分らないから、キリストと救いも分らないのです。2つ目、その結果、宗教になってしまいました。サタンの願いどおりに律法、行い、偶像崇拝をしています。3つ目、福音を伝える使命を逃しました。仕方なく、神様はイスラエル民族を奴隷、捕虜、属国として強大国に送られました。ここに福音を持っている人を一緒に送って、福音を伝えるようにされました。

Remnant は、霊の世界を味わう祈りを始めましょう。朝、昼、夜に、みことばを握って神様に集中する時間を持てば良いのです。そのとき、Remnant はすべてが癒やされて、力も受けるでしょう。

神様、霊の世界を知る Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま うんどう ねが
神様はみことば運動を願われる

ヘブ4章12節 神のことは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、心の思いやはかりごとを見分けることができます。

神様が最も貴重に見ておられることがみことば運動です。Remnant は、みことば運動をしてほかの人々を助けてあげましょう。三位一体の神様が働かれる道に立っていることができるように助けてあげましょう。どのようにすれば良いのでしょうか。

1つ目、みことばは、人が作り出したものではありません。ただ聖霊の感動を受けた人々が神様から伝えてもらったのです。神様のみことばは、今も正確に働いています。このみことばが Remnant に正確に入れば良いのです。2つ目、みことばを体験しましょう。みことばを体験できない人は、幼い子どもと同じです。神様のいのちのみことばが祈りで体験できるとき、弟子になります。このみことばを守る者は、神様の愛をみことばの中に見るようになります。そして正確な未来を見ることができます。3つ目、みことばが生活の中に現れます。神様のみことばは、絶対に朽ちることがありません。常に生きて、私たちの生活の中で働いています。

Remnant は、みことば運動があちこちに起こるように祈りましょう。そして、自分自身がみことば運動の主人公になるように祈りましょう。生きている神様のみことばが現場のあちこちに伝えられるとき、死んでいるすべての現場が生かされます。このような働きが Remnant がいるすべての所に起こるでしょう。

神様、神様が願われるみことば運動をする Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン